

会ノ塔波電ノ声

# 夜戦主義

あーっ

18





THE  
GIFT  
OF  
RUSSETT

天  
龍





おいっ!!

何だよコレっ!  
さっさとオレを  
自由にしやがれ!



おお怖い怖い  
ぶっとぼされては  
困るのでね

しばらくそのまま  
我慢したまえ

クソっ…



おや? その新装備は  
お気に召さないかい?

さっきまで近代化改装だつて  
喜んでいたじゃあないか

気に入るわけあるか!

早くほどけ!  
ぶっとぼしてやる!

ぎっ

夜戦主義的提督のお仕事  
~野生の天龍がデレるまで~



いったい…何を  
するつもりだよ…

そう、その口の  
きき方がダメだ

すわ…

キミの上官に  
対する態度、  
すなわち素行には  
大いに問題がある

ん…っ！

海軍は陸軍ほどには  
石頭ではないが…

キミの態度は  
さすがに目に余る

このままでは艦隊の  
モラル  
士気にもかかわるのでね  
修正されねばならない

んんん！

いいぜ…

何するつもりか  
知らねえけど

重倉倉でも  
強制労働でも  
勝手にしやがれ

んんん

その代わり  
戻ってきたら  
タダじゃ…

ひうんっ！

な…な…

何してやがる…

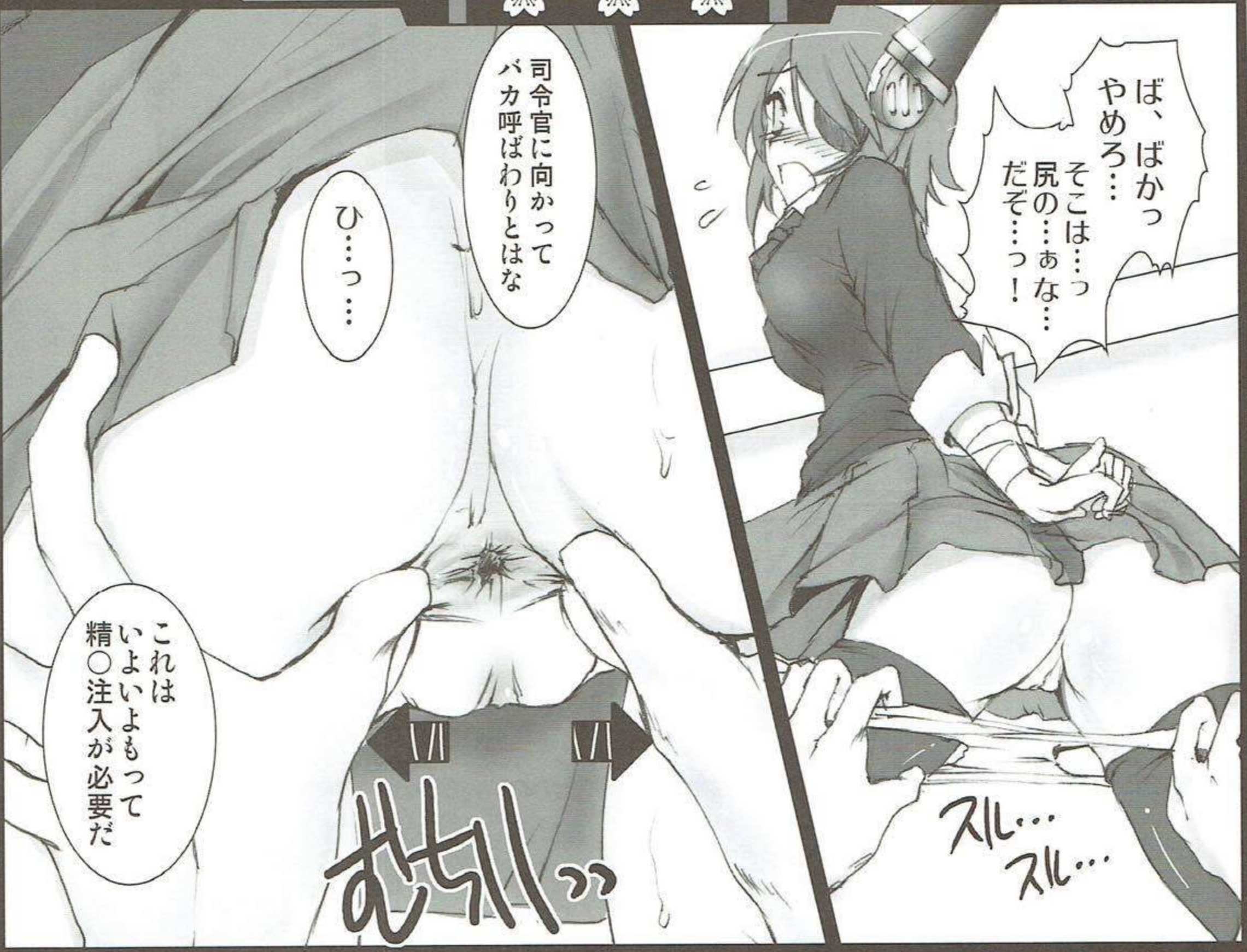
海軍の指導は倉倉よりも  
精神注入棒が伝統でね

今から君のココに  
僕の精神注入棒を  
しこたま叩き込んで  
やろうというわけだ

たっぷり反省したまえ

んんん…  
んんんっ…













は……あ……  
ああつ！

嘘……だろ……っ……  
後ろの穴、中まで  
舐め回されてる……っ

はあ……  
はあ……

あ

あ

く……っ……だ……  
気持ち悪い……の……っ……  
背筋がぞくぞく……  
勝手に震えちまっ

あ……っ……  
あ……っ……

ぬ……っ……あ……

肛門の裏っかわ  
ほ……っ……っ……  
熱い固まりが入……っ……

あんな……っ……龍田……っ……  
舐……っ……せ……っ……た……っ……よ……っ……ない……の……っ……

……っ……んな、興奮……っ……

だ……っ……い……っ……ぶ……っ……感……っ……じ……っ……て……っ……る……  
よ……っ……う……っ……じ……っ……ゃ……っ……な……っ……い……っ……か

あ……っ……

ひあ……っ……っ……！

あ……っ……

ダメ……っ……だ……  
……っ……こ……っ……んな……っ……の……

チカラ……っ……抜……っ……け……  
も……っ……つ……、足……っ……が……震……っ……え……て……  
立……っ……ち……ら……れ……な……い……！

あ……っ……

あ……っ……

あ……っ……





これ以上…さらしたら  
おかしくなっちゃう…！

んん…

正義  
ぽん

ぬん…

く…そ…  
カラダが火照って  
足まで…もつれて  
ろくに歩けねえ…

早く…逃げ…  
いや転進しなきゃ…

も…もう十分…だろ…  
オレは…行くからな…っ

…っ…！

んん…

んん…

おやおや  
自分から布団に  
誘うなんて、  
ずいぶん素直に  
なったじゃないか

ち、違っ…！  
そんなん…じゃ…

んん…

だがこっちの方はキミ自身の  
言った通り『もう十分に』  
ほぐれきっているようだな？

嘘…だっ…！



カチカチカチカチ

本当だとも  
なにせ…

ひび…

天龍のこの  
ちいさな穴に  
僕のがもう入って  
しまうのだから

え…っ？



おく…うっ!!

むりっ…!!  
むりだっ!!  
そ…な…おっきいの  
むりいいいっ!!

ほうら、どんどん  
呑みこんでいくよ

なあに  
大丈夫さ

君だっってほら  
こうして根元まで  
啜え込んで…

く…ひいっ!!  
奥…までっ…

ぬるぬる…

ぬる

なのに感じてしまっ  
てるんだらう?

そ…な…そんならう…  
なひいいいっ!!



裂けるっ  
裂けちまうっ!!





軽巡とは思えないほど  
いやらしく育った  
大きくてハリのある  
おっぱいの乳首を  
固く硬くシコらせて

もっとももっと  
弄ってほしいって  
自己主張してるのがね

判ってしまうんだよ  
装甲の上からでも

※JC:  
Japanese light  
Cruiser  
の略



上官に対して  
虚偽の報告はいけないな

君たち水雷戦隊は  
戦艦とは違って

触雷を避けるための  
電装ワイヤーブラを  
装備してないだろう？

それが……  
ろうひたっ……

だから……ほら



なんなら  
直接肉眼で視認  
してみようか？

天龍型は小さな  
艦体なのに積載  
過多だからね



乳肉の圧力過大で  
こうしてすぐに装甲が  
はじけ飛んでしまう

提督と言う存在はね

君たちの体のことを  
隅々まで知り尽くして  
いなければ勤まらない

その強い部分は  
もちろん……



お、おいっ  
やめ……！





くまふ...無理矢理  
犯すわんぬの...!

んっ♡

素直に僕の指揮に従えば  
ご褒美に快楽をあげよう  
ほら、イキそうなら  
上官に報告したまえ

そして弱点である  
デリケートな部位の  
扱いについても...ね

ん...んんっ!

たたとえば  
こうして鋭い  
痛みの痕に...  
ひっ...!!

や...ああっ!

下の口もとつくに  
大洪水じゃないか

あっ♡

んっ♡

どっしりなんて  
気持ちいいんだよ...っ!

も...イク...っ...  
イっち...まっ...っ...!

ズッ  
ズッ

や...やだっ!  
オレは絶対  
イったりなんか...

優しく刺激されると  
たまらないだろう?

んんん...





みと…

無理するな

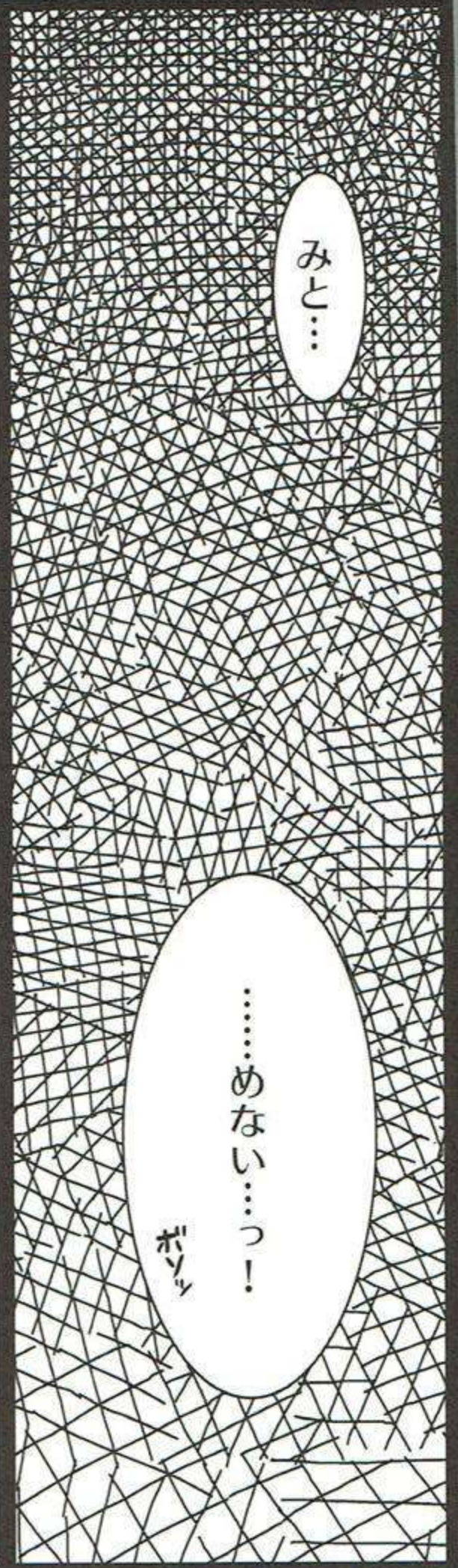
お前のナカの  
感触で

どのくらい  
感じているか

手に取るように  
わかってるんだ

ふんっ…

こんなやり方で  
オレを思い通りに  
できるなんて  
思うなよ…っ



……めない…っ!

ホソッ



やれやれ  
まだ躰が  
足りないか

ひびいいいっ!

らめっ…それっ、  
クリトリス、伸び…  
んあああっ!

びびり  
びびり



どうだい?

やっとな素直に  
なれそうかな?

どんなことを  
されても…

あたしは屈しないぞ…

絶対に、耐えてみせる  
絶対にだ!

はあ

はあ…  
はあ…  
はあ…

はあ





キミには  
効果がないと  
言うのでね

報告をもとに  
有効性のない  
作戦行動を  
停止したまでだよ

ど…どういう…  
つもり…だよ

いま…あたま  
真っ白で…  
飛べなくて…

なるほど  
では、ここまでだ



ハジメテノ

ホシイ

アトスミンデ

続けて…  
くだ…さい…っ…

アレラ



そのまま自分で  
慰めることもできず  
待機していたまえ

そん…なっ!!

それとも…

もしも…まだ  
続けてほしいのなら  
懇願してみてもどうかね?

今ならまだ判断が  
変わるかもしれんぞ?

え…っ…?









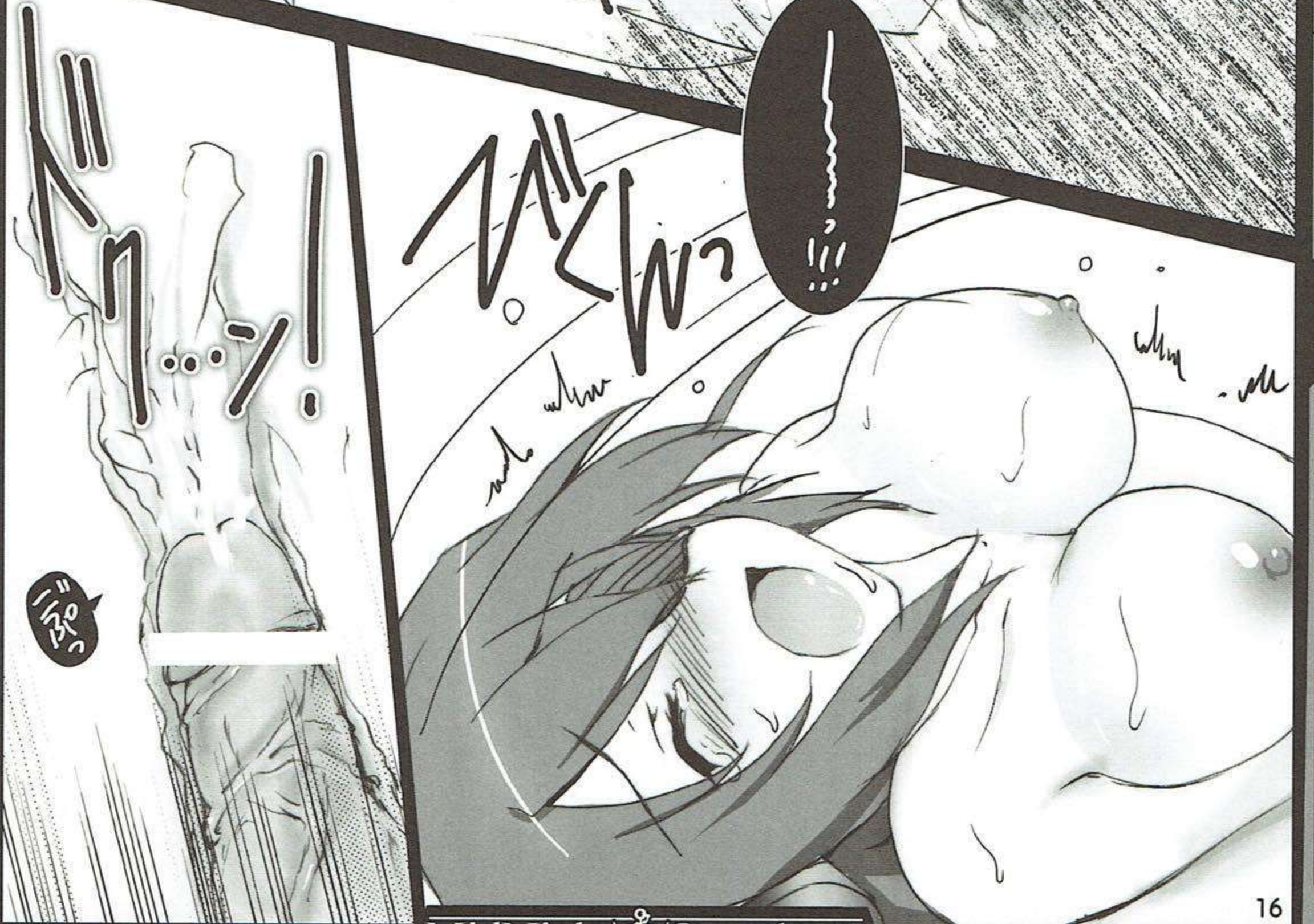


イクぞっ  
このまま中に  
マーキングしてやる!

もう…ダメ…っ!  
イクっ!  
イっちゃうっ!

あっ♡

あっ♡



はっ!!

はっ!!

はっ!!





として数日後...





色々可んまよん。



●この天龍ちゃんはドロミッ艦です。

●提督に呼び出された時点で改装名目ですべての武装を外されています。

●シン期とデレ仕様の差は前髪でわかります。

●各種情報を提督に提供しているのは龍田さん。報酬は間宮券2枚。

●天龍型は駆逐艦より少し大きい程度の身体にレール移動式魚雷6門装備と言っ過剰武装なので中ーだけとおっぱいはDカップ越え みたいな。

●M天龍とS提督の組み合わせはベストカポー

●新西川戦隊出撃ミッションで、遠征組の天龍が戦隊中一番レベル高かったという事態に。

●うちの天龍改ちゃんは★5つです。



…手紙だ。

さっさと嫁…じゃない、

さっさと読め。



# ラブリー眼帯の秘密



いゝいゝ、コシは素どおよ



T

もしかして、龍田のその性格も 頭のわかりの効果なのか？



鈴 十 五







## ◆ 五十鈴の誕生 ◆

五十鈴は建艦ドックの裏門前に捨てられていたのを職員に発見されます。鬼子（忌み娘）の証である二本の角とツインテールが捨てられた理由とただちに察せられましたが、鎮守府の庭師を務める心の優しい老夫婦が不憫に思って五十鈴を引き取り、育てることになります。





# LV.5

## ◆ すくすく五十鈴 ◆

やさしいおじいちゃんとおばあちゃんのもと健やかに成長する五十鈴。忌み子の証も大きなりボンで隠され、明るく活発な女の子に。やがて5歳に成長した五十鈴はおばあちゃん達の手伝いをしたいと言いだし艦隊に加わることとなります。「危険のない」遠征艦隊に…。



# LV.12



## ◆運命のレベル12◆

遠征艦隊は確かに安全でした。しかし、遠洋で作戦を行うため長期間を海上で過ごし、たまに上陸してもすぐ交替のため帰艦し、出航する日々。いつしか五十鈴も12歳になっていました。そんな五十鈴の元に届いた一通の郵便。それは火災により老夫婦が焼死したことを知らせるもの。





## ◆判っていた結末◆

身寄りを失った五十鈴は機密兵器である21号電探の試験要員に選ばれ、他の軽巡艦娘よりも早く改装を受けます。その過程で五十鈴が忌み子であることが発覚。「鬼の肉を食べば雷に打たれても平気になる」という民間伝承、つまりは迷信に従い『清めの儀式』で激しい凌辱を受けた後、機密保持のため殺された五十鈴の肉は艦娘の食事に混ぜられるのです。 25



五十鈴は用量・用法を守って  
正しく使いましょう。



# それはきっと誰もが通る道





## きっと誰もが通る道・その2



※旗艦は絶対に轟沈しないので  
単艦ならどんな無茶も可能です。

母港が満杯になってきたので  
4-1単艦突撃を何度も繰り返して  
大破しても修理してもらえず  
耐久残り1のボロボロのまま  
マラソンさせられる雷ちゃん。



# それは小さな思いやり





# 夙たんの爪気ご奉仕

電 (いなづま)

特III型 (暁型) 駆逐艦姉妹の末っ子。  
選択によっては最初から提督の片腕に  
なってくれるかわいい駆逐艦娘。  
物腰はおとなしく、ひっこみじあん。  
でも提督のことが大好き。  
実はヤンデレの気があり、羅針盤の  
ルート選択を誤ると年の離れた姉の  
深雪を心神喪失のまま殺してしまう  
結末も…。



しれーかんさん…  
きまぢいじいあなご。

いなづま…ごめん  
なごめあなご…ごめん…  
ごめん…

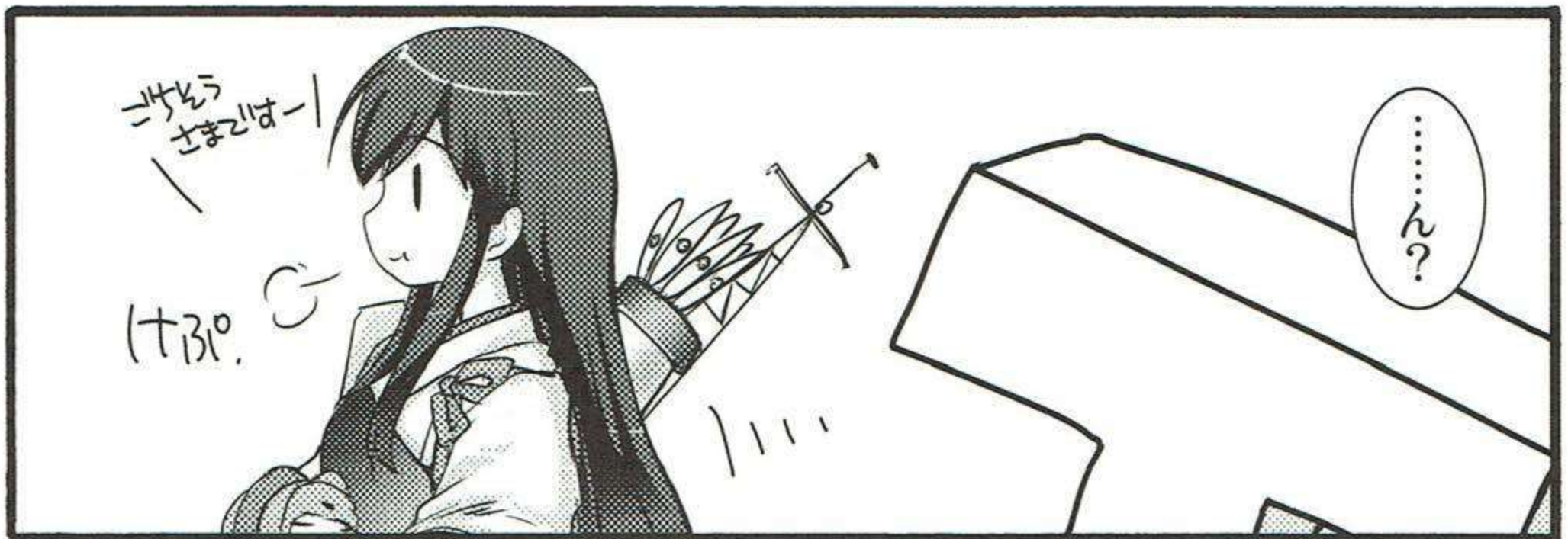
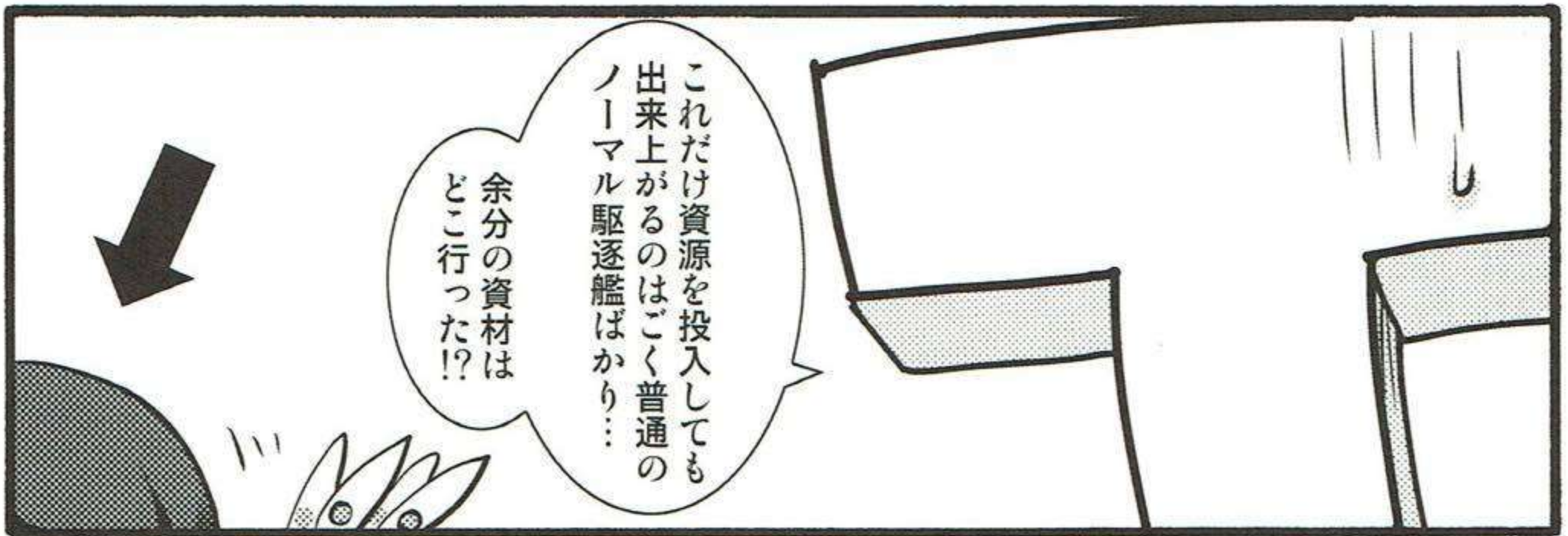
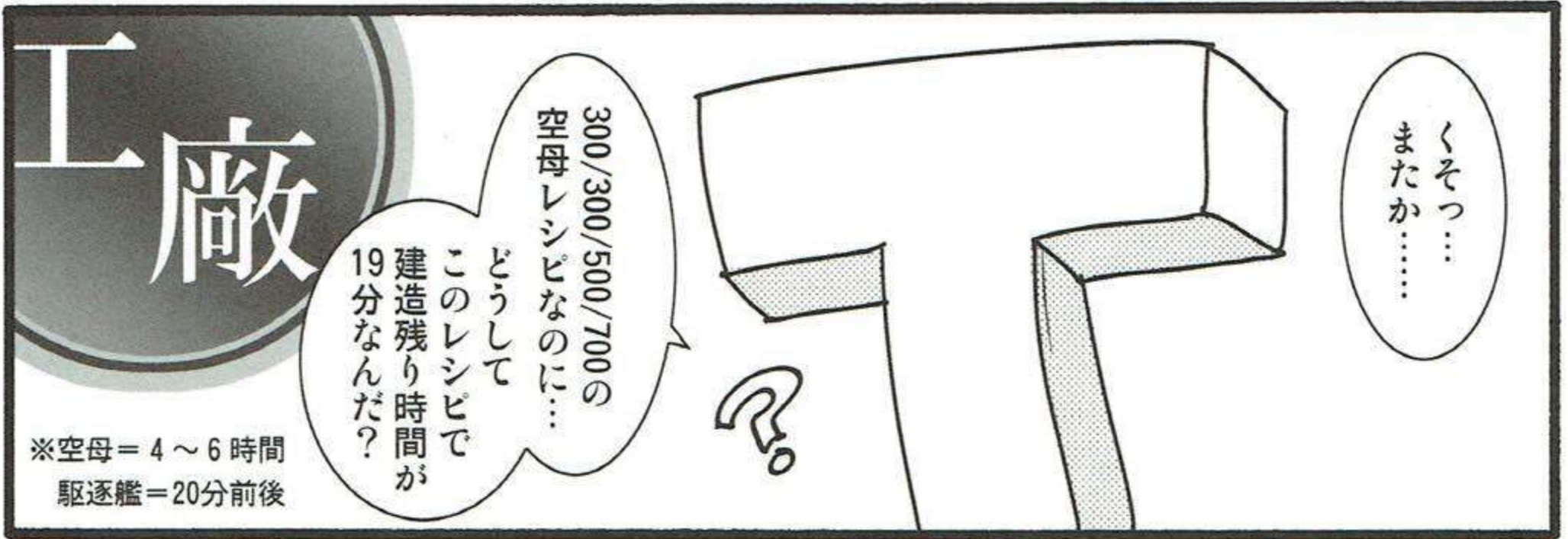
スゴ…いっ…  
余り皮を指で剥いてっ  
溜まったチンカスごと  
敏感な部分が  
舌でこそがれて…っ

尿道まで開かせて  
舐めほじる…なんて…これ  
マ◎コより…いいか…も…

アッ…  
アッ…



# 建造

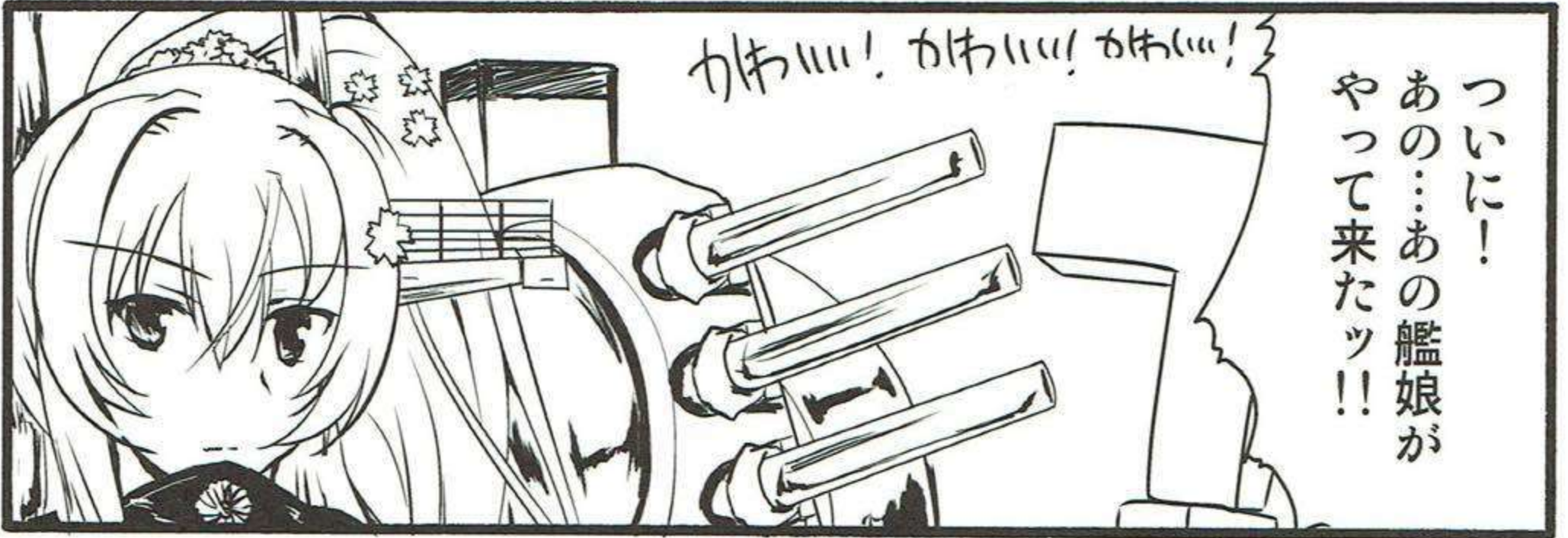




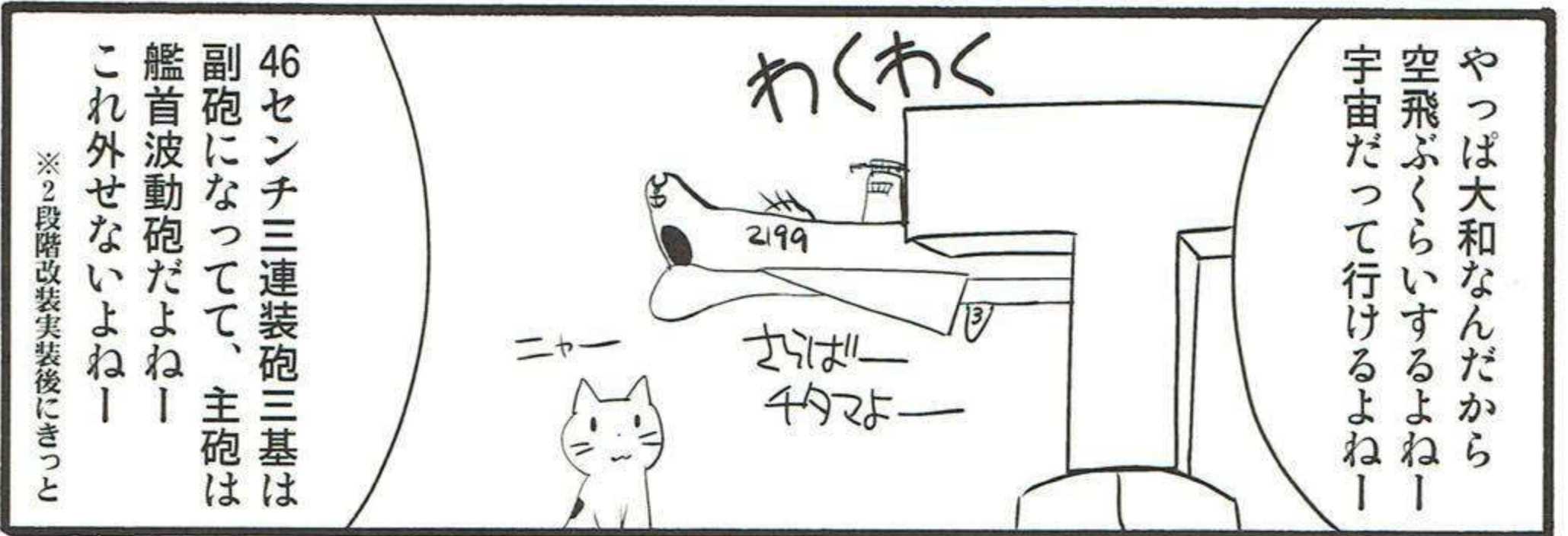




# 大和実装！ 大和実装！ 大和実装ッ！



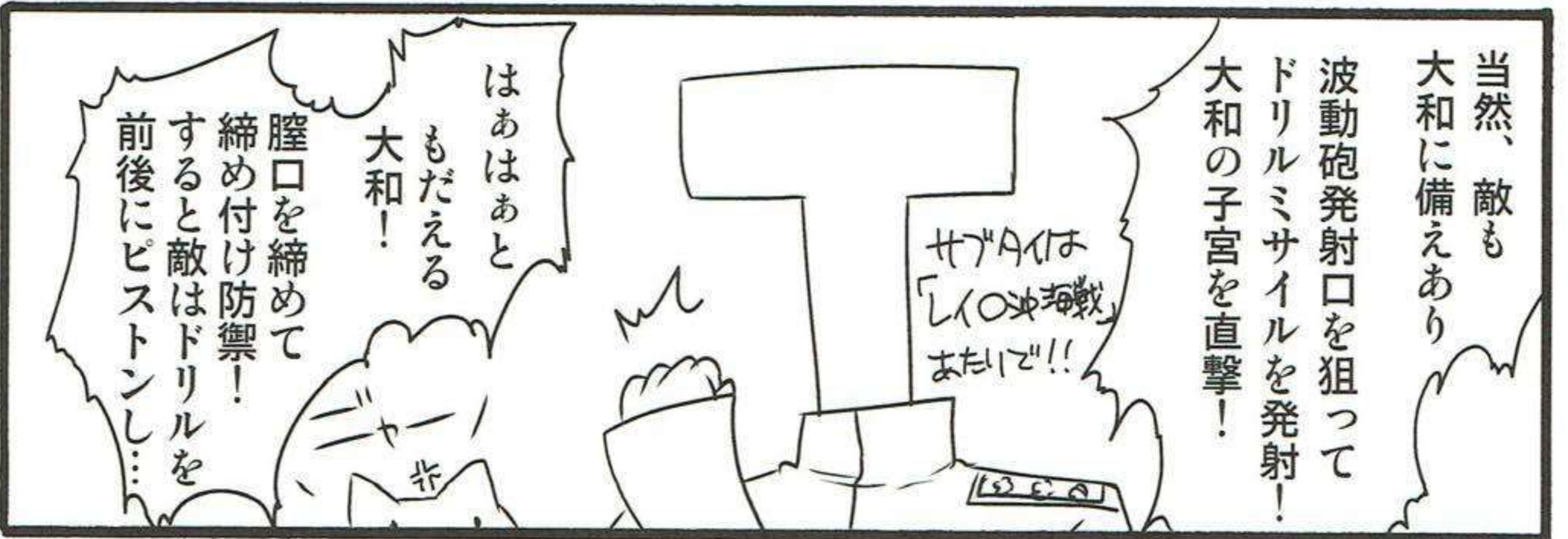
ついに！  
あの…あの艦娘が  
やって来たッ！！



やっぱ大和なんだから  
空飛ぶくらいするよねー  
宇宙だって行けるよねー

46センチ三連装砲三基は  
副砲になってて、主砲は  
艦首波動砲だよー  
これ外せないよねー

※2段階改装実装後にきつと



当然、敵も  
大和に備えあり  
波動砲発射口を狙って  
ドリルミサイルを発射！  
大和の子宮を直撃！

はあはあと  
もたえる  
大和！  
艦口を締めて  
締め付け防禦！  
すると敵はドリルを  
前後にピストンし…



艦これの  
公序良俗に反する同人は  
NGとされています。





## 会ノ塔波電ク歩

参考文献

学研 歴史群像太平洋戦史シリーズ 特型駆逐艦 完全版

イカロス出版 はつ恋連合艦隊

光人社NF文庫 特型駆逐艦「雷」海戦記 一砲術員の見た戦場の実相

空母入門（旧版）

巡洋艦戦隊

ファミ通コミッククリア 艦隊これくしょんー艦これー

※参考文献がどの程度この本の内容に反映されているかは謎です。  
でも空母入門は本当に面白い本なのでみなさん読むとよいのです！

### 奥付

「夜戦主義なのです！」

発行 艦隊名:歩く電波塔の会

<http://homepage3.nifty.com/mayura/>

えとびん きむら秀一

mayuralab@gmail.com

印刷 大陽出版

皇紀2673年8月11日 初版





会ノ塔波電ク歩



成人向け